

広報

いまつくり

(毎月1回発行) 発行人町長 坂本常蔵
昭和38年1月23日第三種郵便物認可
印刷所 さんゆう社印刷 定価10円

人口と世帯数

49年10月1日現在 (単位・戸、人)
総人口 13,915人
男 6,820人
女 7,095人
世帯数 3,086戸



写真 町内最長寿者 立木屋をさん

（九月十五日、敬老の日）

いつまでも
お元気で

九月十五日は、敬老の日、この日を祝つて、町長、町社会福祉協議会長久米久良さんが、お祝の品を持参して、米寿（八十八歳）以上のお年寄のお宅を、一軒一軒訪問しました。

本町には、米寿以上のお年寄が二十四人います。

最高齢者は、沖州・立木部落の立木屋をさん（九十六歳）です。この日、写真をとるためにおじやましたところ、屋をさんは、わざわざ、杖をつきながら、外に出てくれました。家人の人たちと、屋をさんを囲んで、しばし、長生きのコツなど、四方山話をしましたが、やはり、長生きするには、好ききらいのない食事、規則正しい生活、適度の運動が一番とのことでした。

いつまでもお元氣で。

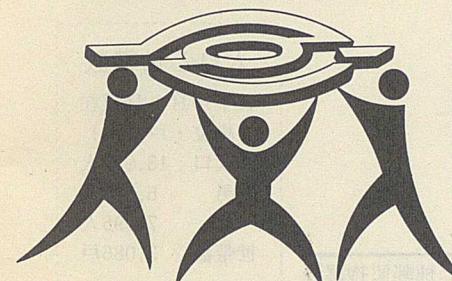
★ 医療費節約にご協力ください
—また—〇%の値上げです—
★ 医療費値上げにあたって被保険者の皆様へお願ひ
医療費は、この十月一日から一六%引上げられました。
これから通算すると、三三・五二月に一七・五%の値上げがあつたばかりですから、年%という大幅な値上げになります。今回の値上げの理由は、一般物価の値上りに伴なう医療機関の経営危機打開のため、
という事になつております。
この大幅な値上げは、既にかなり深刻な状態にある国民健康保険の財政にとって、きわめて大きな打撃であります。
医療費は、もともと、放つておいても、毎年ふえる傾向にあります。とくに最近は、おとよりの医療費無料化とともに、この増加の傾向は、一段とスピードを早め、國保の財政に深刻な影響を与えています。それに加えて、今回の大幅な値上げです。
國保の財政は、まさに危機的状況にあるといえましょう。このまま推移すれば、皆様

★ 早期発見、早期治療
病気は早いうちに発見し、早く治療するのが理想的です。
この大会を意義あらしめる
統計の祭典
— 第十六回茨城県
統計大会が開催されます —

待望の県下統計マンの祭典である第十六回茨城県統計大会は、来たる十一月十五日、水戸市民会館において、県外からの多数の来賓、統計関係者および第二十五回茨城県統計グラフコンクール入選者など、約一、〇〇〇名の参加者を集めて盛大に開催されます。

二、期日 昭和四九年十一月十五日（金）
開催要領 第十六回茨城県統計大会
一、主催 茨城県 茨城県統計協会
二、期日 昭和四九年十一月十五日（金）
開催要領 第十六回茨城県統計大会
三、場所 水戸市民会館（水戸市千波町一、〇〇〇三番地の一三）
四、参加者 統計関係者 第二十五回茨城県統計グラフコンクール入選者
五、行事 統計功労者の表彰 第二十五回茨城県統計グラフコンクール入選者の表彰
六、研究発表（統計グラフの作品発表） 研究発表（統計グラフの作品発表）

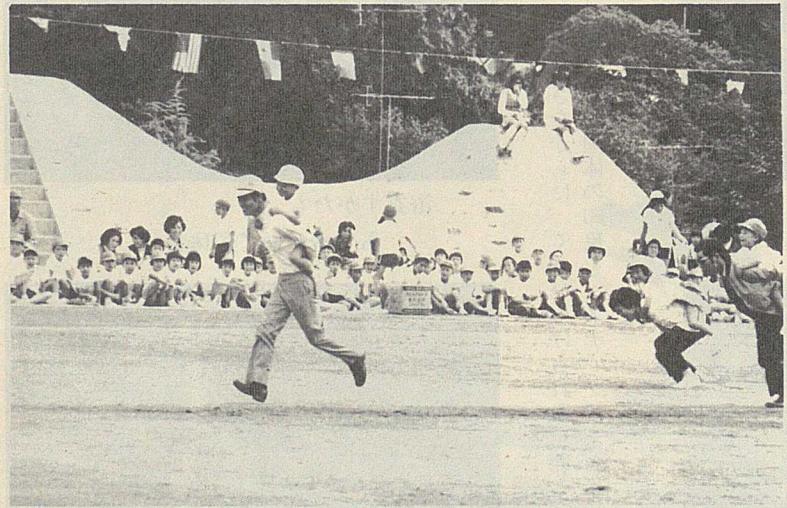
三、場所 水戸市民会館（水戸市千波町一、〇〇〇三番地の一三）
四、参加者 統計関係者 第二十五回茨城県統計グラフコンクール入選者
五、行事 統計功労者の表彰 第二十五回茨城県統計グラフコンクール入選者の表彰
六、研究発表（統計グラフの作品発表） 研究発表（統計グラフの作品発表）



第13回 11.2~4

行事計画表

会 場	2 日 (土)	3 日 (日)	4 日 (月)
中央公民館	大ホール 午前10時 郷土芸能大会 午後7時 民謡発表会	午前9時 詩吟大会	午前9時30分 後継者発表会
	第1集会室 美術 展		
	第2集会室 美術 展		
	作法室 美術 展		
	第1宿泊室 控室		
	第2宿泊室 控室		
	視聴覚室 映画鑑賞会		
	調理実習室 農業後継者研究会 資料展		
中学校	弓道場 午前9時 弓道大会		
	前庭 菊花展		
	特別教室1階企業物産展		
	普通教室 学芸展		
玉造小学校	体育館 午前10時 小中音楽会	午前8時 野球大会 午前9時 町民運動会	
	校庭 農機具展示会		
	校庭 農産物展示会 午前10時 分庁舎	午前9時 囲碁・将棋大会	
役場	中庭 盆栽展	午前7時 肥育牛共勧会	午後7時 花火大会
玉幼稚園	役場下梶無川附近		



天高く 運動会の秋

それ引け
やれ引け
腰をおとして
!!

新子 I
「ちやん」
「大五郎しつかり
つかまつていのんだぞ

新子 I

心配された天気もどこへやら。カラツと晴れた秋空のもと、町内の各小学校では、運動会が開かれました。その折のスナップを紹介します。

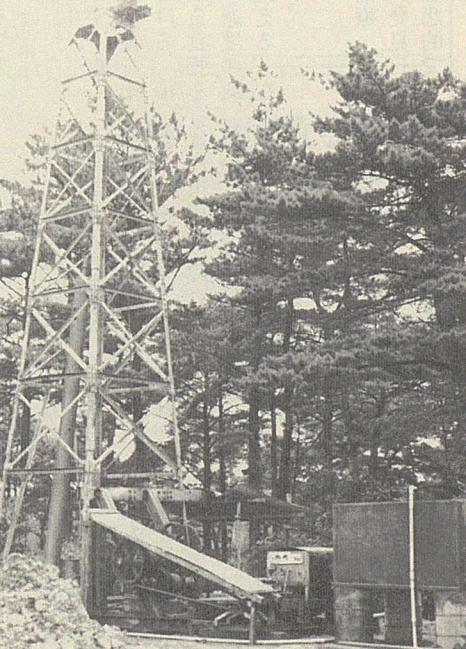
かけあし、紅白球入れ、つなひき、騎馬戦、部落対抗リレーと、種目はなじみ深いものばかりでしたが、年々、全体の効果を考えた、色彩豊かなものになりつつあるようです。さながら、茨城国体、“玉造版”と言つたところ、写真がカラーでなくて残念です。



何ができるんかな？



町長の鍬入れ（西小にて）



動き始めたさく井やぐら

上りの九月二八日、南部地区簡易水道と西校屋内運動場の、二つの起工式が、とりおわれました。南部地区簡易水道の浄水場施設けられるのは、井上地内、井上神社のすぐです。現場では、すでに、さく井のためぐらが組まれて、水脈をみつけんものと手ぐすねひいて待つてゐるといったところです。

西小学校の屋内運動場は、玉造
小に統いて、建てられるもので、
予定地は、本校舎の北側です。鍬
入れがすめば、いよいよ、本格的
な工事に入ります。

雨上りの九月二八日、南部地区簡易水道と西学校屋内運動場の、二つの起工式が、とりおこなわれました。南部地区簡易水道の浄水場施設が設けられるのは、井上地内、井上神社のすぐ近くです。現場では、すでに、さく井のためやぐらが組まれて、水脈をみつけんものと手ぐすねひいて待っているといったところです。

農作業による

事故をなくしましょう

◆ 安全作業をする
ために。
○ 機械の危険な
部分には保護

◆ 悅しいよ 作業中の
“をわすれがち。

秋の農繁期に忙しい日が続きますと、農作業中における機械の危険性をともすれば亡かれがちになります。昨年の農作業による事故件数は、確認されたものだけでも一三一件。そのうち九七件は、下期(秋季)におき、三件の死亡事故がありました。実際には、それ以上の事故災害が発生しているものと思われます。

◆ 事故の起き易いとき。

搬、耕起、種子まきなど、秋は作物の収穫、脱穀、運

- 安全な作業には、作業し易い服装が必要です。
- 頭はヘルメットで、足は安全ぐつで守りましょう。
- 耕耘機、トラクターには、側写鏡（カドミラー等）を、とりつけると便利です。

事故がつきまとっています。連の作業が続きますか、どの作業にも耕転機〇耕転瓜で足の負傷を起し易い。
〇トレーラーで運搬中転落し易い。
〇せまい場所での方向転換の際負傷

私たちの運動会は、十月六日の予定です。今は、練習のまつ最中で、一、二年生などを校庭でレコードなどをかけて練習をしていると、外が見たくて、見たくてたまらなくなります。つい外を見ようとすると、先生に注意されます。いろいろな種目でがんばれるとじまんしているのかな。

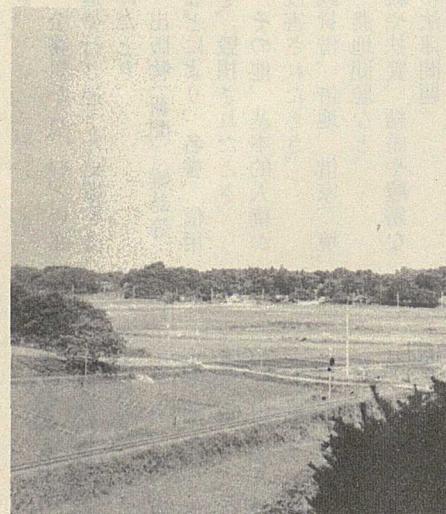
さむいさむいと鳴くのかな。まくらやみでも鳴いて、ちともねむくないのかな。ねでこすり合せて、くたびれないのかな。ぼくのは、ハサウエーだとじまんしているのかな。

玉川小三年 梅原美佐子
夜、ねようとすると、だいどーろのすみの方で、こおろぎがリリリーといい声で鳴く。

こどものひこ



谷島の台地から樅無川をへだてた加茂一帯を望む



玉川小五年 郡司みどり

運動会の練習

玉川小五年 郡司みどり

私たちの運動会は、十月六日の予定です。今は、練習のまつ最中で、一、二年生などを校庭でレコードなどをかけて練習をしていると、外が見たくて、見たくてたまらなくなります。つい外を見ようとすると、先生に注意されます。いろいろな種目でがんばれるとじまんしているのかな。

私たちが、練習をしているときも、一、二年生などは、私と同じように、外が見たくて、まどの所にかけよつて来るようにです。私たちのやる種目は、きっとたくて、見たくてたまらなくなります。つい外を見ようとすると、先生に注意されます。いろいろな種目でがんばれるとじまんしているのかな。

私は、こてきで、副指揮の役をつとめています。はじめ、副指揮に選ばれた時は、心配でたまりませんでした。それは、副指揮は、先頭になつて、みんなを、リードしなければなりません。きょうの練習も大事なときに失敗して、先生に注意されまし

思います。私たちのやる種目の中では、いちばん中心として練習しているのが、こてきです。私は、こてきで、副指揮の役をつとめています。

番は、きっと楽しいことがあ

た。でも、運動会には、たぶんよくできると心で思っています。練習はつらいけど、本番は、きっと楽しいことがあるでしょう。

きのうも、きょうも天気はよくありませんでしたが、いままで一生けんめいやつてきましたので、おてんとう様も、たぶん、よい天気してくれることと思います。

草木生ひす。

注 前回(6)の文中、般(こぶね)に乗りては誤で、般(こぶね)ですが、他本に、般でなく蟻(ふなよそほひ・舟じたく)と出ている。地形から見て、大雨が降れば大増河であつたろうと考えると、こぶねではなく、蟻が正しいと思う。

一、「部睡」の解ははつきりしないが、藤田幽谷では、那珂郡に部垂(へたれ)の地名あり、ここも部垂(へたれ)で、陸辺の下垂した形状に名づけたものである。栗田氏は睡は「陸」の説としている。とにかく今

の谷島付近であり、鴨野は加茂が遺称地であり、昔は荒野であつたのである。

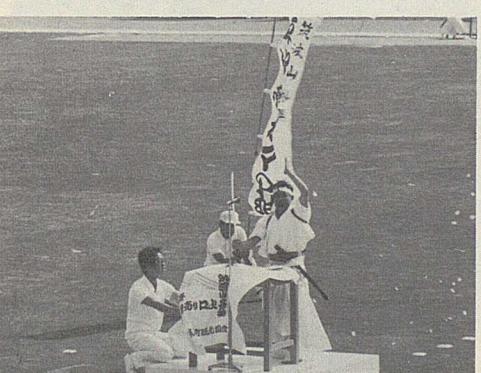
玉造風土記 郷土史たまつくり

(7)

北へ！ 何回も何回もくり返される言葉。同じように、日々の重さもまた。生活のこと。仕事のこと。エトセトラこれが甘えに過ぎないと分ったのは、青函さん橋で、連絡船をながめていた時だった。ただ、汽車で運ばれるだけの旅、それがいやで考え出された一人芝居。

でも、もういい。こうやつて、海を、船の行き交う様を見ている時間は、何物にも換えがたい。傍には、スルメをかじりながら、焼酎を飲(や)つていける二人の男がいた。函館からの船が着くたびに、ドラの音に送られて出るごとに、二人のピッチも上つていく。話ぶりからすると、今夜の夜汽車で出稼ぎに行くらしい。焼酎の胃をさす痛みだけが、こちらに伝わってくる。魚市場には、氣の早いアンコウがつるされていた。北の秋は、もうすぐ終ろうとしていた。

季節の話題 北の秋

炬火最終ランナー
トラックを一周かごめかごめ 七つの子
はないちもんめと続く童話の世界女子高校生の
マスゲーム常陸太田市
天神ばやし浴衣すがたも
あでやかに國体音頭一枚が二枚、二枚が四枚
四枚が八枚……

